

「語りもんそ」

Vol.28 平成25年10月27日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪

カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで、開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●9月29日(日)は、長崎治太郎さんと大園紀香さん(オーボエ Oboe the Rainbow)、片山由希子さん(ピアノ)の3人で、チャイコフスキー作曲“千羽の白鳥の踊り～白鳥の湖より～”、ドヴォルザーク作曲“家路”、BEGIN 作曲“涙そうそう”など10曲が演奏され、ラストは“花は咲く”を全員で歌い大いに盛り上がったコンサートになりました。



大園紀香さん 長崎治太郎さん 片山由希子さん

●10月20日(日)は、道添都子さん(ユーフォニアム)と堀ノ内菜摘さん(ピアノ)のお二人で、エルガー作曲“愛のあいさつ”、ハロルド・アーレン作曲“虹の彼方に”、ユーフォニアムのためにクラシック風にアレンジされた“おじいさんの古時計”、ジブリアニメ3曲などアンコール曲を含む全13曲が演奏され、心地よい爽やかな初秋の朝になりました。

〇お客様に感想をお聞きしました

・濱田朝美さん 鹿児島市
「毎月行われているこのコンサートは、月々で楽曲や楽器が変わるのでいつも楽しみに来ています。子どもと一緒に聴いて楽しめる曲を選んでくださっているのも嬉しいです。お二人の素晴らしい演奏はとても感動しました、一流アーティストの方の生演奏をこんな間近で親子で聴けるなんて最高ですね」



道添都子さん 堀ノ内菜摘さん(中央) 濱田朝美さん(右)

平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
子供のためのシェイクスピア

「ジュリアス・シーザー」

9月8日(日) 宝山ホール

シーザーの「おまえもか、ブルータス」のセリフで有名な作品。子供のためのシェイクスピアで今回初めて上演されました。



舞台の一場面

○お客様に感想をお聞きしました

・松久保幸希さん(小5) 鹿児島市城西
「絵が見えるわけではないのに言葉で場面が思い浮かび心臓がドキドキし、言葉の重みを感じる演劇でした。私はピアノを勉強していますが、ベートーヴェンの作品にも大きな影響を与えているシェイクスピアの作品を、今回のような形で観ることができても勉強になりました」



松久保幸来(ここ)さん(小3) 幸希(ゆきね)さん

・西園みなみさん(小5) 伊佐市菱刈
「出演者の動きが面白く、争いの場面はとても迫力がありました。話の内容を少しは理解して観に来たので分かりやすい演劇でした」



西園はなさん(小2) 村野萌乃佳さん(小2) 西園みなみさん

財団4施設連携企画

みてきて あそぼう!

鹿児島県文化振興財団体験フェア2013

9月14日(土)・15日(日)

宝山ホール(前庭、アート・ギャラリー)

鹿児島県文化振興財団の幅広い活動を広く県民に知ってもらい、より身近に感じていただくために財団が管理する4つの施設(宝山ホール・みやまコンセール・霧島アートの森・上野原縄文の森)の連携事業として、日頃各施設で実施している事業を体験できるイベントや、各施設を紹介する展示等を行いました。

○一部をご紹介します

●毎年大好評のどんぐりの粉でつくった、どんぐりうどんは無料で1日350食が用意されました。



●ミニミニコンサート

14日は“(公財)鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティスト”の岡村ありささん(ピアノ)と外山友美さん(トロンボーン)、15日は“みやまコンセール協力演奏家”の井ノ上綾香さん(ピアノ)と吉澤レイモンド武尊さん(サクソフォン)のミニコンサートが1日に2回あり、多くのお客様がクラシックや日本の名曲を堪能されました。



岡村ありささん 外山友美さん 井ノ上綾香さん 吉澤レイモンド武尊さん

●発見楽しみ工房ミニでは、樹脂粘土でオリジナルマグネットをつくりました



樹脂粘土に色をつけます

完成品

●“ヴァイオリン体験コーナー”で初めてヴァイオリンに挑戦しました。



●夢の葉しおりミニコーナーで“しおり”作り（左）と 縄文アクセサリー作り（右）



○お客様に感想をお聞きしました

・山王初美さんと愛香音さん 鹿児島市
「毎年楽しみにしています、今年のオリジナルマグネット作りでは娘も楽しんで作っていましたが、付き添いできた私のほうが熱中してしまいました。どんぐりうどんはとても美味しいです」



山王初美さん 愛香音（あかね）さん
・河野李桜ちゃん（小2） 霧島市
「財団フェアのチラシを見て、さわったことのないヴァイオリンの体験をしたくて母と来ました。弦をおさえるのがきつかったけど音を出すのは思ったより簡単だった。ミニコンサートを聴きながら縄文アクセサリー作りに挑戦し、どんぐりうどんもおいしくて、今日一日色々な体験ができてとても楽しかったです」



福原洋子先生 河野李桜（りお）ちゃん 河野志乃さん

親子で楽しむ

メルヘンコンサート & おはなし会 in 山形屋

9月16日（月・祝） 山形屋文化ホール

メルヘン館スタッフによる“大型紙芝居”などの楽しいおはなし会と鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティストによるコンサートは、ミッキーマウスマーチなど、子どもたちにとって聞きなじみの曲が多く演奏され、満席の会場が一つになって大いに盛り上がったコンサートになりました。



村原仁美さん（ピアノ） 颯川智沙さん（メソソプラノ） 野元麻美さん（マリンバ）

○お客様に感想をお聞きしました

・阿部智子さん 恵ちゃん（6才） 鹿児島市
「ユーモアあふれるメルヘン館スタッフの語り口は子どもにやさしく語りかけるようでとてもよかった。演奏曲全てが子ども達になじみのある曲ばかりで娘もノリノリで、一流アーティストのレベルの高い演奏にとっても感動しました」



出演者3人と 恵ちゃん 阿部智子さん

桐野作人講演会

「島津三姉妹戦国の女たちの戦い」

～於平・新城・亀寿、平和への希求～

9月28日(土) 宝山ホール

波乱に満ちた戦国時代に島津家を陰で支えた女性たち、これまであまり知られることのなかった三姉妹が歴史上でどのような役割を果たし生き抜いたのか、現存する史料に基づく講演に多くのお客様が感動されました。

〇お客様に感想をお聞きしました

・鈴木あかねさん

鹿児島市

「鹿児島は廃仏毀釈や鹿児島大空襲などで多くの歴史的史料が消失していると思います。そのような中で桐野さんのような方が丁寧に研究を重ね記録に残し、今日のような形で人に伝えていることはとても素晴らしいことだと感じています。

今日の講演ではあまり表舞台に出てくることがない女性たちにスポットがあてられており、同じ女性としても興味深く聞きました。特に亀寿、人質にされたり大変な人生だったと思いますが、とにかく格好いです！政治手腕がとても優れていたのでしょう、素敵でした。もう一つ良いなと思った点は、家久たちのカタリナ夫人（島津忠清夫人）の扱いです。当時罪人にあてはまっていたカタリナ夫人、異教徒（キリスト教）でしかも女性の彼女を無下にすることなく受け入れていた点は島津全体の度量の大きさであると感じられました」

・鶴田美月さん

鹿児島市

「私は歴史上の女性の活躍に興味があり、今回は戦国の島津三姉妹について楽しく聴講させていただきました。島津家の祖・日新斎から初代藩主家久までの歴史を紐解いていくと、女性の役割の大きさに驚きました。彼女たちの間で繰り広げられた後継者問題や親子関係などから生じる亀裂などは、現代に通ずるところが多いと気づきました。

また地元でも親しまれている“ジメシア”が亀寿ではないとの見解もあり、ますます謎と興味が深まりました。

鹿児島の歴史を学ぶ良い機会になりました。今後このような学ぶ機会を増やしてほしいです」



鈴木あかねさん

鶴田美月さん

平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

ヴェルディとイタリア・オペラの 華麗なる一夜

10月3日(木) 宝山ホール

出演は現田茂夫（指揮）、森麻季（ソプラノ）、錦織健（テノール）、池田直樹（バス・バリトン）、日本センチュリー交響楽団（管弦楽）でヴェルディ作曲“歌劇「運命の力」より序曲”、“歌劇「リゴレット」より“ほほの涙が”などアンコールを含め16曲が演奏されオペラファンにとって最高の一夜になりました。

〇お客様に感想をお聞きしました

・福留なぎささん 松陽高校3年（音楽科声楽専攻）

「ご出演の三人は舞台に出てきたときからオーラがすごくて一瞬で音楽の中に引き込まれました。

私もたくさん勉強をして同じ舞台に立てるような歌手になりたいです」



福留なぎささん

《今回の担当》

広報ボランティア

城勝美・中園文夫

撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行

宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部

〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール

電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503